

令和4年度 学校経営方針

京都市立朱雀第八小学校

京都市の目指す子ども像と3つの姿

「伝統と文化を受け継ぎ 次代と自らの未来を創造する子ども」

1. 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
2. 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
3. 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

〈令和4年度 重視する視点〉

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める。

<よんきゅう小中一貫教育目標>

「未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成」

【身に付けたい資質・能力】 課題解決力・コミュニケーション力

- 【目指す子ども像】
- ・自ら進んで学習する子
 - ・自ら考え表現できる子
 - ・他者との関わりを大切にし、正しく判断・行動する子



朱八校 学校教育目標

夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子ども

〈今年度の取組の重点〉

- 1 子ども一人ひとりが主体的に学ぶ力を伸ばす。
- 2 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を目指す。
- 3 自他を大切にし、自ら律し行動できる力を育成する。



自尊感情(自己肯定感・自己有用感)を高める

学校教育目標

夢に向かって 学び合い 高め合う 未来の子ども

目指す学校像

- ・笑顔あふれる学校

目指す子ども像

- ・自分に自信がもてる子
- ・自分からあいさつする子

目指す教職員像

- ・子どもの命を守りきる教職員
- ・一人一人の子どもを大切にする教職員
- ・互いに学び合い高め合う教職員
- ・保護者や地域から信頼される教職員

確かな学力

- ～学力向上～
- 授業力の向上
「主体的・対話的で深い学び」の実践
 - ・めあて・まとめ・振り返りの実践
 - ・コミュニケーション能力の育成
 - ・学習規律の徹底
 - ・社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - ・スキルタイムの充実
 - ・家庭学習の充実
 - ・タブレット端末の活用
- 実践的な英語力の育成
- 交換授業の実施
- 支援の必要な子どもへの指導の充実
- 小中・小小連携の充実

豊かな心

- 規範意識の育成
 - ・あいさつの推進
 - ・きまりやルールの大切さの自覚
 - ・情報モラルの指導の徹底
- 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり
 - ・支え合い高め合う学級集団の構築
 - ・相手を大切にする言葉遣い
 - ・たてわり活動
- 道徳教育の充実
- 豊かな感性・情操を育む教育の充実
- ・伝統文化等の体験活動

健やかな体

- 運動やスポーツの実践と体力向上
 - ・体育学習の充実
- 保健教育の充実
 - ・望ましい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）の形成に向けた取組
 - ・性に関する指導の充実
 - ・飲酒・喫煙・薬物に関する指導の充実
- 食に関する指導の推進
 - ・食育の充実
- 安全教育の充実
 - ・生活安全・交通安全
 - ・災害安全

小中一貫教育～よんきゅう絆プロジェクト～ 「未来を拓きしなやかに生きる子どもの育成」

- ・9年間を見通した学習指導・生徒指導の推進
- ・教育課程・教育活動の取組の共通化

家庭・地域と共に歩む学校

- 家庭との連携推進・家庭での自学自習の習慣化
- 学校運営協議会・「地域とつながる委員会」「育ちを伸ばす委員会」「学びを支える委員会」「心を育む委員会」